



## 大地震でけがをしたとき、救急車はすぐ来てくれるの

### すぐに来られない

大地震の後は、多くの負傷者が出たり、交通や通信が、さまたげられたりしています。それで、電話が、なかなかつながらなかつたり、病院へ運ばれる負傷者が、多かつたりして、すぐに、救急車に来てもらえません。

また、道路がこわれたり、車がとても混雑して、救急車が走れなくなっているときもあります。

幸い家族や近所の人に、病院へ連れていってもらったとしても、病院では、重傷の人の手当てにおわれていて、なかなか、手当てをしてもらえないことがあります。

### 応急手当ての方法を知っておく

自分で手当てができる軽傷のときは、救急隊をよばなくても、自分で、手当てができるようにしておきます。そのためにも、救急薬品を備えつけ、応急手当ての方法を知っておく必要があります。

重傷のときは、専門的な手当てが必要になります。しかし、専門の医者にみせるまでの間に、行わなければならない、応急手当てを知っておきます。消防署や日本赤十字社が行う防災訓練に参加して、ふだんから練習しておきます。（監修・国司 真）

